

寄附申出書
大阪都市魅力官民共創プログラムに係る指定書

令和 年 月 日

大阪府知事 様

(寄附申出者)

法人名 _____

法人番号 _____

代表者名 _____

本社住所 (〒 -) _____

(御担当者)

部署名 _____

担当者名 _____

住所 (〒 -) _____

電話番号 _____

E-mail _____

貴団体で実施される予定の「大阪ミュージアム基金」及び「グローバル人材育成基金」に対し、下記のとおり、寄附することを申し出ます。

記

1 寄附金額 金 _____ 円

※寄附金額のうち7割を大阪都市魅力官民共創プログラムに、3割を大阪府の関連事業（大阪ミュージアム基金・グローバル人材育成基金）に充当します。

2 納付方法

後日、金融機関で使用いただける納付書を送付いたします。

大阪府内であれば、ほぼすべての金融機関（ゆうちょ銀行を除く）で振り込みができます。

※振込用紙での納付が基本となりますが、振込用紙が取扱えない等のご事情がある場合はご相談ください。

3 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用

活用する（寄附金額が10万円以上の場合、かつ、本社所在地が大阪府以外の企業様のみ選択できます）

活用しない

4 大阪都市魅力官民共創プログラムに係る指定について

寄附金額のうち金 円（寄附総額の7割）を、次の事業に充当することを希望します。

優先順位	事業名称 ^{※1}	金額 ^{※2}
1		円
2		円
3		円

※指定する事業は1つでも構いません。

※寄附金不足等の事由により指定した事業が実施に至らない場合や、複数の寄附者から1つの事業に対して上限金額を超える寄附申出があった場合は、指定された優先順位に応じて寄附金を充当することとします。また、指定した全ての事業について上限金額を超える寄附が見込まれる場合の残余の用途は、大阪府知事に一任いただきます。

5 誓約

指定する事業の実施者は、以下のいずれにも該当しません^{※3}。

- ・会社法第2条第3号に規定する「子会社」
- ・会社計算規則第2条第3項第22号に規定する「連結子会社」
- ・財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第8項に規定する「関係会社」

寄附金不足等の事由により指定した事業が実施に至らない場合や、指定した事業について上限金額を超える寄附が見込まれる場合等に生じる残余の用途は、大阪府知事に一任することを承諾します。

大阪府暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員、同条第3号に規定する暴力団員等及び同条第4号に規定する暴力団密接関係者には、該当せず、かつ将来にわたっても該当しません。また、上記の暴力団、暴力団員、暴力団員等及び暴力団密接関係者が経営に事実上参画していません。

6 企業名の公表

府ホームページ等での企業名の公表を希望しますか。

希望する 希望しない

※企業版ふるさと納税制度を活用する場合は、原則公表されることとされています。

7 感謝状の贈呈

寄附金額が10万円以上の方には、大阪府知事の感謝状を贈呈させていただきます。

（年度内に複数回ご寄附いただいた場合は合計金額とします。）

希望する 希望しない

※なお、寄附額が50万円以上の方には、大阪府知事の出席する合同感謝状贈呈式へご招待いたします。

以上

注 ※1 大阪都市魅力官民共創プログラムの認定を受けた事業

※2 金額記入欄の合計額は、寄附総額の7割に相当する金額以下となるようにご記入ください。

※3 指定後に当該事実が判明した場合は、大阪ミュージアム基金・グローバル人材育成基金を活用した他の事業に充当します。